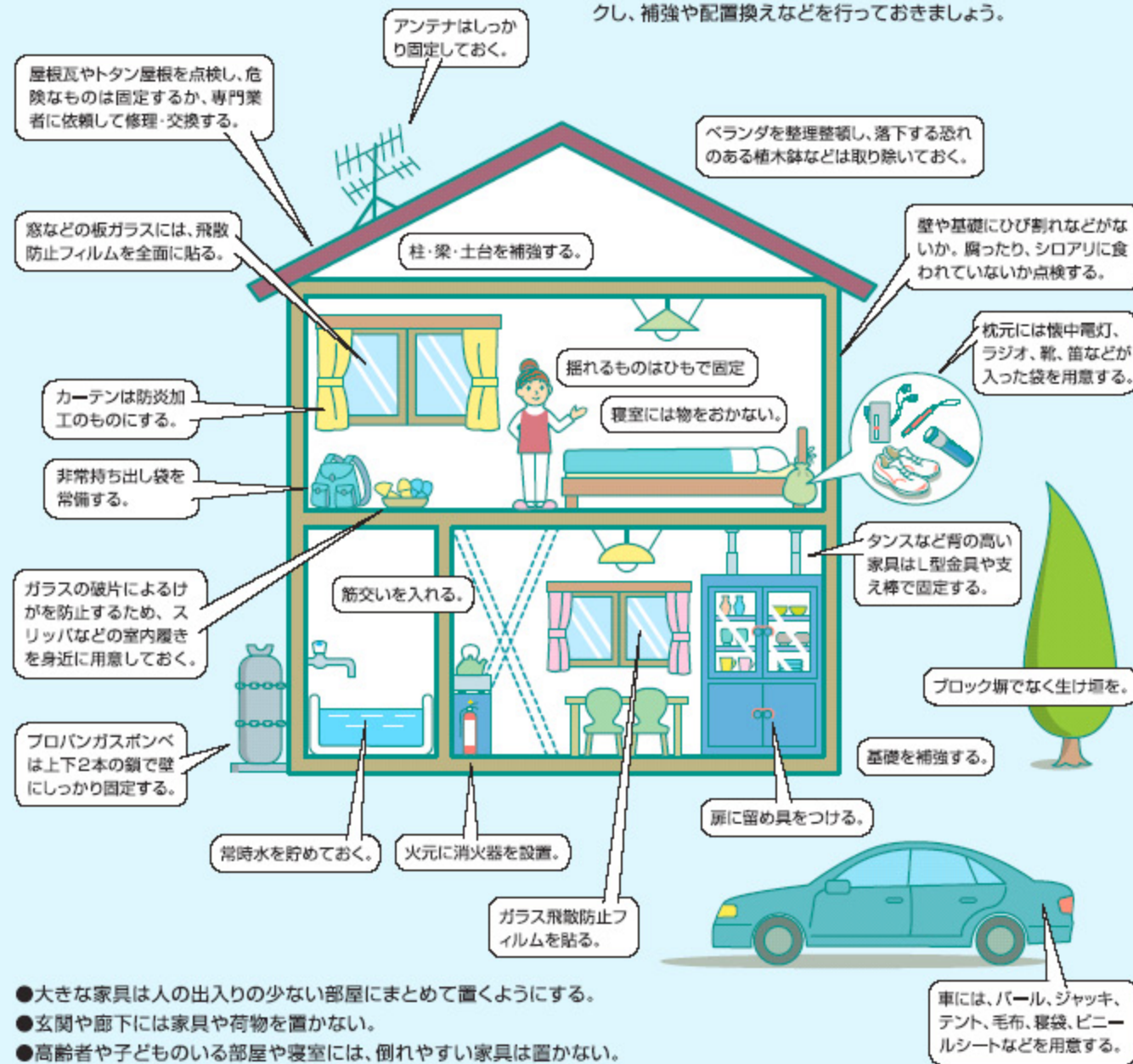


家の内外の地震対策

地震対策は皆さん一人ひとりあるいは家族が協力して普段から備えておく必要があります。建物やそのまわりにあるもの、家の中の家具やガラスなど、地震に対する安全性についてチェックし、補強や配置換えなどを行っておきましょう。



日ごろからの地震への備え

日ごろからご近所の住民とのコミュニケーションを!

日ごろから、近隣との交流を深め、町内会行事へ参加して、顔見知りとなっておきましょう。



自主防災組織や地域の活動に参加を!

地域等で行われる防災訓練に、積極的に参加し、救助用の道具の使い方を体験しておきましょう。



家族で防災会議

避難場所を決め、災害時の連絡方法を確認しましょう。



災害時要援護者を守る

高齢者や、乳幼児、心身障がい者などの「災害時要援護者」と日ごろから声を掛け合いましょう。



ブロック塀の安全をチェック

- ① ひび割れたり、崩れかけていないか
→ 崩壊のひどいものは早急に修理を。
- ② 高さが高すぎないか
→ 高さは2.2m以下。
- ③ 基礎はしっかりしているか
→ 基礎は35cm以上埋め込む。
- ④ 支えとなる控え壁はあるか
→ 3.4m以下の間隔で設ける。
- ⑤ 鉄筋は基準通り入っているか
→ 直径9mmの鉄筋が80cm以下の間隔で入っていて、横筋にしっかり固定されていること。

